

こつちおいで 鍼うつ尼さん 観亮ばなし もくじ

プロローグ ————— 1

第一章 居場所を求めて ————— 7

子どもの目 大人の目 ————— 7

13 コラム1 地域が子どもを育てる

アトピー ————— 15

20 コラム2 食養生

「助けになりたい」心が芽生える ————— 21

29 コラム3 因果と前兆

紫	30	
学校 — 人生の明暗が分かれる重要な場所 —	40	コラム4 トラウマ
言葉との出会い 人生との出会い —	46	コラム5 呼吸
クラシックバレエ —	51	コラム6 ご縁
日本大学芸術学部 — 私は蠟燭 —	61	コラム7 後悔先に立たず
第二章 役者修行のころ	69	
学生時代 —	69	
目から星が出た —	71	
遍歴 —	73	

共演者のご縁

86

コラム8 納得させる上手な方法

第三章

鍼灸師になる

90

鍼灸は本当に効くのか

90

免許を取るぞ——とにかく、勉強

92

コラム9 中国四千年

教員——遅れてきた新人

100

コラム10 睡眠障害

教えるということ 教わるということ——

106

コラム11 体験から学ぶ

第四章

技芸家になる

109

念珠を作る

109

地方営業で出会った良縁

112

東洋医学と温泉

120

コラム12

体調を整える基本

第五章

僧侶になる

128

恩師の勧め

128

修行

132

コラム13

ご詠歌・詠唱

第六章

仏教と鍼灸

144

鍼灸の役割

144

仏教と鍼灸

145

コラム14

手当

寄り添う鍼灸

人生百歳時代に

150

エピソード

153